

令和6年8月2日

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
代表取締役社長 野崎 秀則

令和5年度全建賞を受賞

加賀海浜産業道路（手取川架橋区間）川北町橋～能美市福島町

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）が検討に関わった「加賀海浜産業道路（手取川架橋区間）川北町橋～能美市福島町」が、一般社団法人全日本建設技術協会の令和5年度全建賞を受賞いたしました。

手取川橋梁は、主要地方道金沢美川小松線が手取川を横断する橋長537.3m、最大支間長77.4mの長大橋であり、橋梁計画や施工計画においては、河川への影響や自然環境保全への配慮の他、ニューマチックケーソン基礎（無人化工法）による工事安全性向上や省人力化を図るなど、多くの検討を実施しました。また、当時開業前の北陸新幹線とも近く、新幹線と手取川橋梁の双方からの眺望を考慮した景観検討を実施しました。

当社は、今後もインフラ整備・保全、防災、交通、地方創生を重点化事業として位置づけ、技術の高度化、総合化を推進し、社会価値創造企業の実現に向け、積極的に事業を進めて参ります。

全建賞とは

全建賞は、我が国の良質な社会資本整備の推進と建設技術の発展を促進するために設けられたものです。昭和28年（1953年）の全建賞創設以来、日本の社会経済活動を支える根幹的なインフラ整備や、その時々国民ニーズに沿った幾多の取り組みに授賞がなされてきました。

<https://www.zenken.com/hypusyou/hyousyou.html>

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL : <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤・丸山・門司